

株式会社ソルテラホールディングスグループ
SBT 削減目標設定／GHG 排出量算定のご報告

2) 株式会社ソルテラホールディングスグループ全体 SBT削減目標設定 / 2020年全体GHG排出量算定

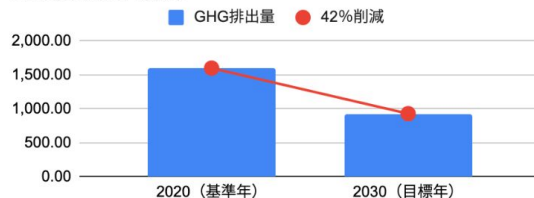
株式会社ソルテラホールディングスグループ全体

SBTにおける2030年までの目標設定

選択した基準年	2020年	目標削減比率	42.00%	目標達成年	2030年
---------	-------	--------	--------	-------	-------

①基準年の排出量 (t-CO2e)	②削減目標値 (t-CO2e)	①-②2030年排出量 (t-CO2e)
1,597.94	671.14	926.81

GHG排出量と削減率



2020年_Scope別算定結果

Scope1	排出項目		年間消費量	排出係数	地球温暖化係数	排出量 (t-CO2e)
	分類	品目	値 (A) 単位	値 (B) 単位	値 (C)	値 (A×B×C) 単位
	燃料	ガソリン	33,518.06 L	2.29 t-CO2/KL	1.00	76.76 t-CO2
	燃料	軽油	357,084.68 L	2.62 t-CO2/KL	1.00	935.56 t-CO2
	燃料	A重油	86,730.00 L	2.75 t-CO2/KL	1.00	238.51 t-CO2
	ボイラー：メタン (CH4)			0.00000026 tCH4/GJ	28.00	0.02 t-CO2e
	ボイラー：一酸化二窒素 (N2O)			0.00000019 tN2O/GJ	265.00	0.17 t-CO2e
	燃料	液化石油ガス	5,190.00 m³	2.99 tCO2/t	1.00	33.88 t-CO2
	燃料	都市ガス	183.90 m³	2.05 t-CO2/千m³	1.00	0.38 t-CO2
合計						1285.28 t-CO2e

0.38

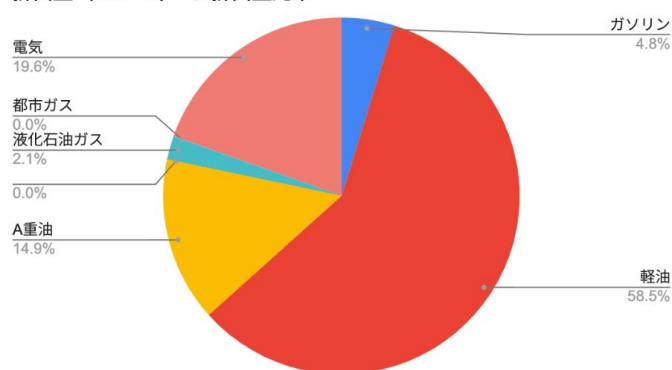
Scope2	電気事業者	電気使用量	証書の使用	マーケット基準		ロケーション基準	
		(A)	(B)	排出係数 (C)	排出量 [(A-B)×C]	排出係数 (D)	排出量 [A×D]
		kwh	kwh	t-CO2/kwh	t-CO2	t-CO2/kwh	t-CO2
	東京電力エナジーパートナー(株)	684,165	-	0.000457	312.66	0.00047	321.56 t-CO2
合計		684,165			312.66		321.56

GHG全体集計

	分類	品目	排出量 (t-CO2e)	排出量比率
Scope1	燃料	ガソリン	76.76	4.8%
	燃料	軽油	935.56	58.5%
	燃料	A重油	238.51	14.9%
	ボイラー：メタン (CH4)		0.02	0.002%
	ボイラー：一酸化二窒素 (N2O)		0.17	0.011%
	燃料	液化石油ガス	33.88	2.1%
	燃料	都市ガス	0.38	0.02%
Scope2		電気	312.66	19.6%
合計			1,597.94	100.0%

※マーケット基準にて集計しています

排出量 (t-CO2e) と 排出量比率



排出算定参照情報ソース

電気事業者別排出係数 (特定排出者の温室効果ガス排出量算定用) - R1 年度実績 - R3.1.7 環境省・経済産業省公表、R3.7.19 一部追加・更新

ロケーション基準とマーケット基準解説

ロケーション基準とマーケット基準は、温室効果ガス排出量の算定方法における二つの考え方です。

ロケーション基準は、事業者が活動する地域全体の平均的な電力排出係数に基づいて、電力使用による間接的な排出量を算定する方法です。

一方、マーケット基準は、事業者が実際に購入した電力の排出係数に基づいて、排出量を算定する方法です。

より自社における正確な排出量の算定には、マーケット基準が好ましい。

3) 株式会社ソルテラホールディングス (株)太陽油化 本社、(株)ソルテラ建設、(株)TOKYO8GLOBAL) GHG排出用算定

2020年_Scope別算定結果

株式会社ソルテラホールディングス (株)太陽油化 本社、(株)ソルテラ建設、(株)TOKYO8GLOBAL)

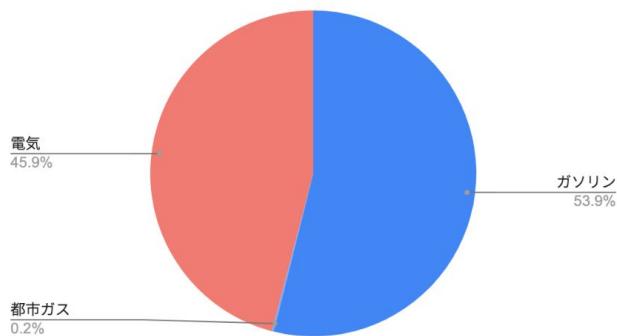
Scope1	排出項目		年間消費量	排出係数	地球温暖化係数	排出量 (t-CO2e)
	分類	品目	値 (A) 単位	値 (B) 単位	値 (C)	値 (A×B×C) 単位
	燃料	ガソリン	18,895.46 L	2.29 t-CO2/KL	1.00	43.27 t-CO2
	燃料	軽油	0.00 L	2.62 t-CO2/KL	1.00	0.00 t-CO2
	燃料	A重油	0.00 L	2.75 t-CO2/KL	1.00	0.00 t-CO2
	ボイラー：メタン (CH4)			0.00000026 tCH4/GJ	28.00	0.00 t-CO2e
	ボイラー：一酸化二窒素 (N2O)			0.00000019 tN2O/GJ	265.00	0.00 t-CO2e
	燃料	液化石油ガス	0.00 m ³	2.99 tCO2/t	1.00	0.00 t-CO2
	燃料	都市ガス	68.90 m ³	2.05 t-CO2/千m ³	1.00	0.14 t-CO2
合計						43.41 t-CO2e

Scope2	電気事業者	電気使用量	証書の使用	マーケット基準		ロケーション基準	
		(A)	(B)	排出係数 (C)	排出量 [(A-B)×C]	排出係数 (D)	排出量 [A×D]
		kwh	kwh	t-CO2/kwh	t-CO2	t-CO2/kwh	t-CO2
	東京電力エナジーパートナー(株)	80,679	-	0.000457	36.87	0.00047	37.92 t-CO2
合計					36.87		37.92 t-CO2e

GHG全体集計

	分類	品目	排出量 (t-CO2e)	排出量比率
Scope1	燃料	ガソリン	43.27	53.9%
	燃料	軽油	0.00	0.0%
	燃料	A重油	0.00	0.0%
	ボイラー：メタン (CH4)		0.00	0.0%
	ボイラー：一酸化二窒素 (N2O)		0.00	0.0%
	燃料	液化石油ガス	0.00	0.0%
	燃料	都市ガス	0.14	0.2%
Scope2		電気	36.87	45.9%
合計			80.28	100.0%

排出量 (t-CO2e) と 排出量比率



※マーケット基準にて集計しています

| 排出算定参照情報ソース

電気事業者別排出係数 (特定排出者の温室効果ガス排出量算定用) - R1 年度実績 - R3.1.7環境省・経済産業省公表、R3.7.19一部追加・更新

| ロケーション基準とマーケット基準解説

ロケーション基準とマーケット基準は、温室効果ガス排出量の算定方法における二つの考え方です。

ロケーション基準は、事業者が活動する地域全体の平均的な電力排出係数に基づいて、電力使用による間接的な排出量を算定する方法です。

一方、マーケット基準は、事業者が実際に購入した電力の排出係数に基づいて、排出量を算定する方法です。

より自社における正確な排出量の算定には、マーケット基準が好ましい。

4) 株式会社太陽油化 工場GHG排出量算定

2020年_Scope別算定結果

株式会社太陽油化 工場

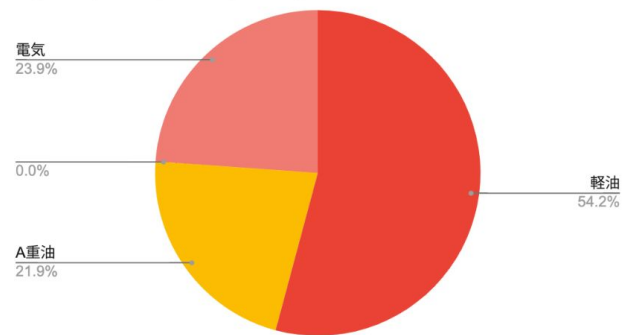
Scope1	排出項目		年間消費量	排出係数	地球温暖化係数	排出量 (t-CO2e)
	分類	品目	値 (A) 単位	値 (B) 単位	値 (C)	値 (A×B×C) 単位
	燃料	ガソリン	0.00 L	2.29 t-CO2/KL	1.00	0.00 t-CO2
	燃料	軽油	224,729.87 L	2.62 t-CO2/KL	1.00	588.79 t-CO2
	燃料	A重油	86,730.00 L	2.75 t-CO2/KL	1.00	238.51 t-CO2
	ボイラー：メタン (CH4)			0.00000026 tCH4/GJ	28.00	0.02 t-CO2e
	ボイラー：一酸化二窒素 (N2O)			0.00000019 tN2O/GJ	265.00	0.17 t-CO2e
	燃料	液化石油ガス	0.00 m ³	2.99 tCO2/t	1.00	0.00 t-CO2
	燃料	都市ガス	0.00 m ³	2.05 t-CO2/千m ³	1.00	0.00 t-CO2
合計						827.49 t-CO2e

Scope2	電気事業者	電気使用量	証書の使用	マーケット基準		ロケーション基準	
		(A)	(B)	排出係数 (C)	排出量 [(A-B)×C]	排出係数 (D)	排出量 [A×D]
		kwh	kwh	t-CO2/kwh	t-CO2	t-CO2/kwh	t-CO2
	東京電力エナジーパートナー(株)	567,507	-	0.000457	259.35	0.00047	266.73 t-CO2
合計					259.35		266.73 t-CO2e

GHG全体集計

	分類	品目	排出量 (t-CO2e)	排出量比率
Scope1	燃料	ガソリン	0.00	0.0%
	燃料	軽油	588.79	54.2%
	燃料	A重油	238.51	21.9%
	ボイラー：メタン (CH4)		0.02	0.0%
	ボイラー：一酸化二窒素 (N2O)		0.17	0.0%
	燃料	液化石油ガス	0.00	0.0%
	燃料	都市ガス	0.00	0.0%
Scope2		電気	259.35	23.9%
合計			1,086.84	100.0%

排出量 (t-CO2e) と 排出量比率



※マーケット基準にて集計しています

| 排出算定参照情報ソース

電気事業者別排出係数（特定排出者の温室効果ガス排出量算定用）－R1 年度実績－ R3.1.7環境省・経済産業省公表、R3.7.19一部追加・更新

| ロケーション基準とマーケット基準解説

ロケーション基準とマーケット基準は、温室効果ガス排出量の算定方法における二つの考え方です。

ロケーション基準は、事業者が活動する地域全体の平均的な電力排出係数に基づいて、電力使用による間接的な排出量を算定する方法です。

一方、マーケット基準は、事業者が実際に購入した電力の排出係数に基づいて、排出量を算定する方法です。

より自社における正確な排出量の算定には、マーケット基準が好ましい。

5) 株式会社三洪エンタープライズ本社GHG排出量算定

2020年_Scope別算定結果

株式会社三洪エンタープライズ 本社

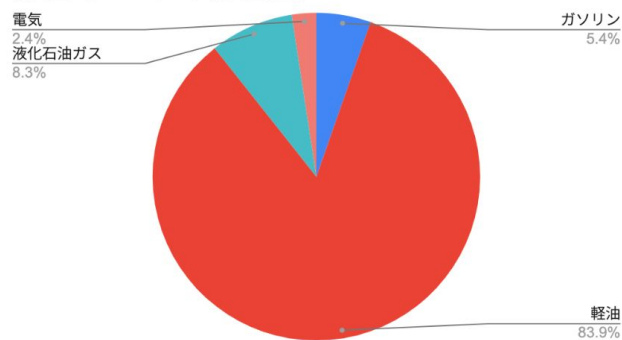
Scope1	排出項目		年間消費量	排出係数	地球温暖化係数	排出量 (t-CO2e)
	分類	品目	値 (A) 単位	値 (B) 単位	値 (C)	値 (A×B×C) 単位
	燃料	ガソリン	9,647.50 L	2.29 t-CO2/KL	1.00	22.09 t-CO2
	燃料	軽油	131,409.70 L	2.62 t-CO2/KL	1.00	344.29 t-CO2
	燃料	A重油	0.00 L	2.75 t-CO2/KL	1.00	0.00 t-CO2
	ボイラー：メタン (CH4)			0.00000026 tCH4/GJ	28.00	0.00 t-CO2e
	ボイラー：一酸化二窒素 (N2O)			0.00000019 tN2O/GJ	265.00	0.00 t-CO2e
	燃料	液化石油ガス	5,190.00 m ³	2.99 tCO2/t	1.00	33.88 t-CO2
	燃料	都市ガス	0.00 m ³	2.05 t-CO2/千m ³	1.00	0.00 t-CO2
合計						400.27 t-CO2e

Scope2	電気事業者	電気使用量	証書の使用	マーケット基準		ロケーション基準	
		(A)	(B)	排出係数 (C)	排出量 [(A-B)×C]	排出係数 (D)	排出量 [A×D]
		kwh	kwh	t-CO2/kwh	t-CO2	t-CO2/kwh	t-CO2
	東京電力エナジーパートナー(株)	21,692	-	0.000457	9.91	0.00047	10.20 t-CO2
合計					9.91		10.20 t-CO2e

GHG全体集計

	分類	品目	排出量 (t-CO2e)	排出量比率
Scope1	燃料	ガソリン	22.09	5.4%
	燃料	軽油	344.29	83.9%
	燃料	A重油	0.00	0.0%
	ボイラー：メタン (CH4)		0.00	0.0%
	ボイラー：一酸化二窒素 (N2O)		0.00	0.0%
	燃料	液化石油ガス	33.88	8.3%
	燃料	都市ガス	0.00	0.0%
Scope2		電気	9.91	2.4%
合計			410.18	100.0%

排出量 (t-CO2e) と 排出量比率



※マーケット基準にて集計しています

| 排出算定参照情報ソース

電気事業者別排出係数 (特定排出者の温室効果ガス排出量算定用) - R1 年度実績 - R3.1.7環境省・経済産業省公表、R3.7.19一部追加・更新

| ロケーション基準とマーケット基準解説

ロケーション基準とマーケット基準は、温室効果ガス排出量の算定方法における二つの考え方です。

ロケーション基準は、事業者が活動する地域全体の平均的な電力排出係数に基づいて、電力使用による間接的な排出量を算定する方法です。

一方、マーケット基準は、事業者が実際に購入した電力の排出係数に基づいて、排出量を算定する方法です。

より自社における正確な排出量の算定には、マーケット基準が好ましい。

6) 株式会社まつもと電機本社GHG排出量算定

2020年_Scope別算定結果

株式会社まつもと電機

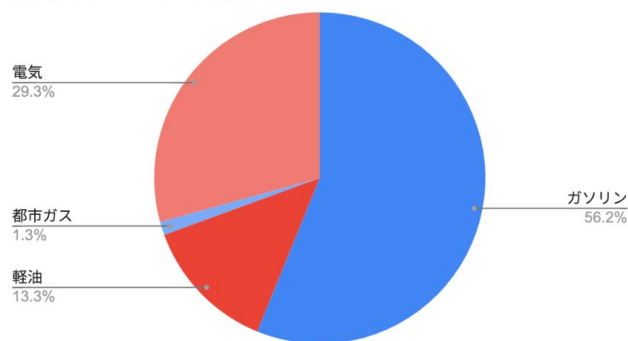
Scope1	排出項目		年間消費量	排出係数	地球温暖化係数	排出量 (t-CO2e)
	分類	品目	値 (A) 単位	値 (B) 単位	値 (C)	値 (A×B×C) 単位
	燃料	ガソリン	4,440.96 L	2.29 t-CO2/KL	1.00	10.17 t-CO2
	燃料	軽油	916.63 L	2.62 t-CO2/KL	1.00	2.40 t-CO2
	燃料	A重油	0.00 L	2.75 t-CO2/KL	1.00	0.00 t-CO2
	ボイラー：メタン (CH4)			0.00000026 tCH4/GJ	28.00	0.00 t-CO2e
	ボイラー：一酸化二窒素 (N2O)			0.00000019 tN2O/GJ	265.00	0.00 t-CO2e
	燃料	液化石油ガス	0.00 m ³	2.99 tCO2/t	1.00	0.00 t-CO2
	燃料	都市ガス	115.00 m ³	2.05 t-CO2/千m ³	1.00	0.24 t-CO2
合計						12.81 t-CO2e

Scope2	電気事業者	電気使用量	証書の使用	マーケット基準		ロケーション基準	
		(A)	(B)	排出係数 (C)	排出量 [(A-B)×C]	排出係数 (D)	排出量 [A×D]
		kwh	kwh	t-CO2/kwh	t-CO2	t-CO2/kwh	t-CO2
	東京電力エナジーパートナー(株)	11,602	-	0.000457	5.30	0.00047	5.45 t-CO2
合計					5.30		5.45 t-CO2e

GHG全体集計

	分類	品目	排出量 (t-CO2e)	排出量比率
Scope1	燃料	ガソリン	10.17	56.2%
	燃料	軽油	2.40	13.3%
	燃料	A重油	0.00	0.0%
	ボイラー：メタン (CH4)		0.00	0.0%
	ボイラー：一酸化二窒素 (N2O)		0.00	0.0%
	燃料	液化石油ガス	0.00	0.0%
	燃料	都市ガス	0.24	1.3%
Scope2		電気	5.30	29.3%
合計			18.11	100.0%

排出量 (t-CO2e) と 排出量比率



※マーケット基準にて集計しています

| 排出算定参照情報ソース

電気事業者別排出係数 (特定排出者の温室効果ガス排出量算定用) - R1 年度実績 - R3.1.7環境省・経済産業省公表、R3.7.19一部追加・更新

| ロケーション基準とマーケット基準解説

ロケーション基準とマーケット基準は、温室効果ガス排出量の算定方法における二つの考え方です。

ロケーション基準は、事業者が活動する地域全体の平均的な電力排出係数に基づいて、電力使用による間接的な排出量を算定する方法です。

一方、マーケット基準は、事業者が実際に購入した電力の排出係数に基づいて、排出量を算定する方法です。

より自社における正確な排出量の算定には、マーケット基準が好ましい。

7) 株式会社太陽整備GHG排出量算定

2020年_Scope別算定結果

株式会社太陽整備

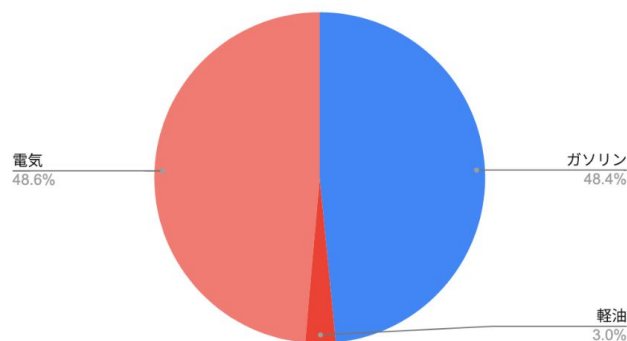
Scope1	排出項目		年間消費量	排出係数	地球温暖化係数	排出量 (t-CO2e)
	分類	品目	値 (A) 単位	値 (B) 単位	値 (C)	値 (A×B×C) 単位
	燃料	ガソリン	534.14 L	2.29 t-CO2/KL	1.00	1.22 t-CO2
	燃料	軽油	28.48 L	2.62 t-CO2/KL	1.00	0.07 t-CO2
	燃料	A重油	0.00 L	2.75 t-CO2/KL	1.00	0.00 t-CO2
	ボイラー：メタン (CH4)			0.00000026 tCH4/GJ	28.00	0.00 t-CO2e
	ボイラー：一酸化二窒素 (N2O)			0.00000019 tN2O/GJ	265.00	0.00 t-CO2e
	燃料	液化石油ガス	0.00 m ³	2.99 tCO2/t	1.00	0.00 t-CO2
	燃料	都市ガス	0.00 m ³	2.05 t-CO2/千m ³	1.00	0.00 t-CO2
合計						1.30 t-CO2e

Scope2	電気事業者	電気使用量	証書の使用	マーケット基準		ロケーション基準	
		(A)	(B)	排出係数 (C)	排出量 [(A-B)×C]	排出係数 (D)	排出量 [A×D]
		kwh	kwh	t-CO2/kwh	t-CO2	t-CO2/kwh	t-CO2
	東京電力エナジーパートナー(株)	2,685	-	0.000457	1.23	0.00047	1.26 t-CO2
合計						1.23	1.26 t-CO2e

GHG全体集計

	分類	品目	排出量 (t-CO2e)	排出量比率
Scope1	燃料	ガソリン	1.22	48.4%
	燃料	軽油	0.07	3.0%
	燃料	A重油	0.00	0.0%
	ボイラー：メタン (CH4)		0.00	0.0%
	ボイラー：一酸化二窒素 (N2O)		0.00	0.0%
	燃料	液化石油ガス	0.00	0.0%
	燃料	都市ガス	0.00	0.0%
Scope2		電気	1.23	48.6%
合計			2.52	100.0%

排出量 (t-CO2e) と 排出量比率



※マーケット基準にて集計しています

| 排出算定参照情報ソース

電気事業者別排出係数 (特定排出者の温室効果ガス排出量算定用) - R1 年度実績 - R3.1.7環境省・経済産業省公表、R3.7.19一部追加・更新

| ロケーション基準とマーケット基準解説

ロケーション基準とマーケット基準は、温室効果ガス排出量の算定方法における二つの考え方です。

ロケーション基準は、事業者が活動する地域全体の平均的な電力排出係数に基づいて、電力使用による間接的な排出量を算定する方法です。

一方、マーケット基準は、事業者が実際に購入した電力の排出係数に基づいて、排出量を算定する方法です。

より自社における正確な排出量の算定には、マーケット基準が好ましい。

8) SBTiへGHG排出量算定提出レポート

Greenhouse Gas Emissions Profile of SOLTERRA HOLDINGS Inc.

Scope1

Activities: Company vehicles, Company Facility, Process Emissions

Base year	Type	Units	Amount	Emissions
2020	Gasoline	L	33,518.06	76.76
	Light Oil	L	357,084.68	935.56
	Heavy Oil A	L	86,730.00	238.51
	CH4			0.02
	N2O			0.17
	Liquefied petroleum gas (LPG)	m ³	5,190.00	33.88
	City gas	m ³	183.90	0.38
TOTAL				1285.28

Total Emissions(tCO2e) 1285.28

Total Emissions [Scope1 + Scope2] (tCO2e) 1,597.94

Scope2

Activities: Purchased Electricity, Heating & Cooling for Own use

Base year	Type	Units	Amount	Emissions
2020	Electricity	kwh	684,165	312.66
	TOTAL			

Total Emissions(tCO2e) 312.66

※ Purchased Electricity - Market Based

※ Emission Factor:

• TEPCO Energy Partner,Inc

Copyrights © 2024 SOLTERRA HOLDINGS Inc All rights reserved.